

【水道水に関する Q&A】

● 色のついた水が出る

Q 白く濁った水が出る

A 水をコップなどに注いだ際に、下から透明になり濁りがなくなる場合は、水道水の中に溶け込んだ空気が原因です。水道水を勢いよく出すことによって水圧が急に変わり、水に溶け込んだ空気が気泡になるためです。

気温の高い日や湯沸器の中で水が急激に加熱された場合でも、水中に溶け込んでいた空気が小さな気泡となって現れ、お湯が白く濁って見えます。

※ 水道工事（断水）の後に同様の事象が起こることがありますが、この場合も空気を含んでいることが原因で起こる現象です。

Q 赤茶色や黒色などの濁った水が出る

A 水道管内部で発生した鉄さびが主な原因と考えられます。

① すぐにきれいな水が出る場合

朝一番やしばらく使用していない蛇口で水を出したときなど、鉄さびがはがれることで発生します。また、水道メーターから蛇口までの水道管が古くなってくると発生しやすくなります。毎日、赤い水が出るような場合は、宅内の給水管を新しい管に交換することで解消されます。

② しばらく（10 分以上）水を出してもにごりが出る場合

火災などの消火活動で水圧が変化した場合も、赤水が発生することがあります。濃い濁りが続くなど、改善がみられないときは水道課までご連絡ください。

※ 濁りに気づかず飲んでしまった場合…鉄さびは人体にほとんど吸収されないため、飲んでも心配はありません。

Q お風呂に溜めたお湯（水）が青く見える

A 浴室の照明の交換後などに変化があった場合には、光の反射によるものです。特にアイボリー系、ホワイト系の色の浴槽で、この現象が見られます。

● 蛇口から異物が出る

Q 黒くて硬い砂状の異物が出る

A 水道管内部で発生した鉄さびがはがれ落ちたのが原因です。使い初めに勢いよく水を流すことで改善することがあります。

Q 黒または白い柔らかい細かな異物が出る

A 止水栓や給水栓（蛇口）に使用されているパッキンのゴムが劣化し、水栓の開閉操作を行った際に、細かく砕けた黒い粒となって出てくることがあります。水栓に使用されている部品でゴムなど劣化するものは、消耗部品として交換が必要となるため、水道工事店、管理会社、水栓メーカー等にご相談ください。

例① シングルレバー混合水栓のブレードホース内面に使用される EPDM（エチレンプロピレンジエンゴム）湯水混合水栓のブレードホース、

例② 蛇口の先が伸びるシャワーヘッドタイプのインナーチューブの内面などに使用される複合合成ゴム的一种である TPE（熱可塑性エラストマー）

※ ゴムパッキンなどの水栓に使用されている材質は、製造元等で有害な物質は出ないことが確認されており、もし誤って口にしても体内に吸収されず体外に排出されますので人体への影響はありません。

● 水から異臭がする

Q 接着剤のような臭いがする

A 新築、リフォームによる水道工事後に使い始めて間もないときは、宅内給水管の工事に使用された架橋ポリエチレン管や接着剤の臭いと考えられます。時間の経過とともに臭いは薄まり無くなりますが、臭いが続くような場合は、別の原因があるかもしれないため、水道工事店や水道課へご相談ください。

Q 汚水の臭いがする

A 排水管には、水を溜め下水管からの臭いを防ぐ部品「トラップ」がありますが、このトラップが乾くと防臭機能が働けなくなり、汚水の臭いがする場合があります。使用頻度の少ないトイレなど、自然に水位が低下して悪臭の発生源となる場合がありますので、定期的に補水をするようにしてください。

Q 塩素の臭いを強く感じる

A 水道法により水道には塩素による消毒が義務づけられています。夏場などの気温が高い時期や、お風呂場のように密閉された場所で塩素の臭いが強く感じられることがあります。小城市水道課では塩素の注入濃度を極端に増やすことはないため、温度の上昇によって揮発性が高まったことが原因と考えられます。

● その他

Q ポットや水回りに白い跡が着く

A 水道水中に含まれるカルシウムなどのミネラル分が析出したものが原因です。ミネラル分が適度に含まれることによって、水の味をおいしく感じます。

白い跡は、水の蒸発後に残ったミネラル分が蓄積したもので、水道を使用した際に飛び散った水をふき取る、ポットの水を入れ替えて使用するなど、水中のミネラル分濃度が高くなることを防ぎましょう。

Q 水道水の保存について

A 水道水には消毒のための塩素を含んでいます。塩素は、時間の経過とともに減少するため、飲用としてペットボトルなどの密閉できる容器に汲み置きする場合は、冷暗所に保管し、期間は3日間を目安としてください。